



2020年3月期 第3四半期決算短信 [米国基準] (連結)

2020年2月3日

上場会社名 株式会社 村田製作所

上場取引所 東証一部

コード番号 6981

URL <https://www.murata.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 村田 恒夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 竹村 善人

TEL (075) 955 - 6525

四半期報告書提出予定日 2020年2月12日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(注) 記載金額は百万円未満の端数を四捨五入して表示しております。

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績 (2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(注) 売上高、営業利益等における%表示は、対前年同四半期増減率であります。

	売上高		営業利益		税引前 四半期純利益		当社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	1,171,160	(△3.7)	200,896	(△10.7)	202,772	(△8.9)	146,779	(△12.8)
2019年3月期第3四半期	1,216,008	(17.7)	225,067	(54.6)	222,462	(46.0)	168,411	(39.8)

(注) 当社株主に帰属する四半期包括利益 2020年3月期第3四半期 132,467百万円(△21.1%) 2019年3月期第3四半期 167,788百万円(15.9%)

	1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり 当社株主に帰属する 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2020年3月期第3四半期	229	42	-	-
2019年3月期第3四半期	263	24	-	-

(注) 当社は、2019年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計 (純資産)	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本	
	百万円	百万円	百万円	%	円	銭
2020年3月期第3四半期	2,243,104	1,677,331	1,676,589	74.8	2,620	50
2019年3月期	2,048,893	1,604,540	1,603,976	78.3	2,507	11

(注) 当社は、2019年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり株主資本」を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2019年3月期	-	-	140	00	140	00
2020年3月期	-	-	47	00	-	-
2020年3月期(予想)	-	-	-	50	97	00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2. 当社は、2019年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。2019年3月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。なお2020年3月期(予想)の配当金については、当該株式分割の影響を考慮して記載しております。

3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日~2020年3月31日)

(注) 売上高、営業利益等における%表示は、対前期増減率であります。

	売上高		営業利益		税引前 当期純利益		当社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当社株主に 帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	1,510,000	(△4.1)	230,000	(△13.8)	232,000	(△13.2)	170,000	(△17.8)	265	71

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、2019年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。当該株式分割後の株式数により、「1株当たり当社株主に帰属する当期純利益」を算定しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

(注) 詳細は、添付資料の7ページ「会計方針の変更」を参照願います。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期第3四半期	675,814,281株	2019年3月期	675,814,281株
② 期末自己株式数	2020年3月期第3四半期	36,017,723株	2019年3月期	36,044,256株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期第3四半期	639,773,737株	2019年3月期第3四半期	639,752,782株

(注) 当社は、2019年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「発行済株式数（普通株式）」を算定しております。

※四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

2020年3月期の業績予想につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確実な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績は、業況の変化などにより業績予想と乖離する結果になりうることをご承知おき下さい。

なお、上記予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料の6ページを参照願います。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は2020年2月3日に当社ホームページに掲載いたします。

[添付資料の目次]

1. 経営成績及び財政状態	
(1) 経営成績	P. 2
(2) 財政状態	P. 4
(3) 業績見通し	P. 6
(4) 配当について	P. 6
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用	P. 7
(2) 会計方針の変更	P. 7
3. 四半期連結財務諸表	
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 8
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
四半期連結損益計算書	P. 10
四半期連結包括利益計算書	P. 12
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 14
(4) 継続企業の前提に関する注記	P. 15
(5) セグメント情報	P. 15
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 16
4. 補足情報	
(1) 連結業績等の概況	P. 17
(2) 連結受注及び販売の状況	P. 18
(3) 連結四半期推移	P. 21

1. 経営成績及び財政状態 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

(1) 経営成績

当第3四半期連結累計期間の世界の経済情勢は、米国との貿易摩擦により中国で景気の減速が明確になりました。また、米国は良好な雇用環境が継続したものの、景気見通しが徐々に悪化しており、欧州は経済が軟化する中で英国とEU間の貿易交渉で課題を抱えております。米中両国の貿易協議に進展はあるものの、貿易摩擦が再燃する可能性は残り、依然として世界経済の先行きの不透明感が拭いきれない状況です。

当社が属するエレクトロニクス市場は、5G（第5世代移動通信システム）関連の需要が拡大しましたが、電子機器の生産調整や電子部品の在庫調整もあり、幅広い用途で需要に弱さが見られました。カーエレクトロニクス向けは自動車の販売台数が減少した一方で、環境対応や安全性の向上により部品搭載点数増加のトレンドは継続しました。

そのような中、当第3四半期連結累計期間の売上高は、カーエレクトロニクス向けや基地局向けで積層セラミックコンデンサが増加したものの、スマートフォン向けで樹脂多層基板や積層セラミックコンデンサ、リチウムイオン二次電池が減少し、為替変動（前年同四半期連結累計期間比2円48銭の円高）の影響もあり、前年同四半期連結累計期間比3.7%減の1,171,160百万円となりました。

利益につきましては、原価低減の取り組みを進め、品種構成における高付加価値品の増加もありましたが、減価償却費の増加、有形固定資産に係る減損損失、為替変動の影響などの減益要因により、営業利益は前年同四半期連結累計期間比10.7%減の200,896百万円、税引前四半期純利益は同8.9%減の202,772百万円、当社株主に帰属する四半期純利益は同12.8%減の146,779百万円となりました。

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第3四半期 連結累計期間 (2018年4月1日～2018年12月31日)		当第3四半期 連結累計期間 (2019年4月1日～2019年12月31日)		増 減	
	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比	金 額	増 減 率
売 上 高	1,216,008	100.0	1,171,160	100.0	△44,848	△3.7
営 業 利 益	225,067	18.5	200,896	17.2	△24,171	△10.7
税 引 前 四 半 期 純 利 益	222,462	18.3	202,772	17.3	△19,690	△8.9
当 社 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 純 利 益	168,411	13.9	146,779	12.5	△21,632	△12.8
対米ドル平均為替レート(円)	111.15	—	108.67	—	△2.48	—
対ユーロ平均為替レート(円)	129.49	—	121.05	—	△8.44	—

＜製品別の売上高概況＞

当第3四半期連結累計期間の製品別の売上高を前年同四半期連結累計期間と比較した概況は、以下の通りです。

なお、当第3四半期連結累計期間から製品区分を見直しております。詳細については18ページをご参照下さい。

(単位：百万円)

製品別	前第3四半期 連結累計期間 (2018年4月1日～2018年12月31日)		当第3四半期 連結累計期間 (2019年4月1日～2019年12月31日)		増 減	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	増 減 率
コ ン デ ン サ	431,970	35.6	421,241	36.0	△10,729	△2.5
圧 電 製 品	108,606	9.0	96,912	8.3	△11,694	△10.8
その他コンポーネント	301,279	24.8	283,801	24.3	△17,478	△5.8
コンポーネント計	841,855	69.4	801,954	68.6	△39,901	△4.7
モ ジ ュ ー ル	371,702	30.6	366,489	31.4	△5,213	△1.4
製 品 売 上 高 計	1,213,557	100.0	1,168,443	100.0	△45,114	△3.7

＜コンポーネント＞

当第3四半期連結累計期間のコンポーネントの売上高は前年同四半期連結累計期間に比べ4.7%減の801,954百万円となりました。

〔コンデンサ〕

この区分には、積層セラミックコンデンサなどが含まれます。

当第3四半期連結累計期間は主力の積層セラミックコンデンサについて、5G（第5世代移动通信システム）導入が牽引する基地局向けや、カーエレクトロニクス向けに売上が増加しましたが、電子機器の生産調整や電子部品の在庫調整の影響を受けて幅広い用途で需要に弱さが見られました。

その結果、コンデンサの売上高は前年同四半期連結累計期間に比べ2.5%減の421,241百万円となりました。

〔圧電製品〕

この区分には、表面波フィルタ、発振子、圧電センサなどが含まれます。

当第3四半期連結累計期間は表面波フィルタにおいて、スマートフォン向けの数量減少や値下がりにより、減少しました。

その結果、圧電製品の売上高は前年同四半期連結累計期間に比べ10.8%減の96,912百万円となりました。

[その他コンポーネント]

この区分には、リチウムイオン二次電池、コイル、EMI除去フィルタ、センサ、コネクタ、サーミスタなどが含まれます。

当第3四半期連結累計期間は、高周波コイルがスマートフォン向けやPC向けで増加したもののリチウムイオン二次電池が電動工具向けやスマートフォン向けで振るいませんでした。

その結果、その他コンポーネントの売上高は前年同四半期連結累計期間に比べ5.8%減の283,801百万円となりました。

<モジュール>

この区分には、近距離無線通信モジュール、樹脂多層基板、多層モジュール、通信機器用モジュール、電源モジュール、多層デバイスなどが含まれます。

当第3四半期連結累計期間は、通信機器用モジュールや多層モジュールがハイエンドスマートフォン向けで伸長したものの、樹脂多層基板や近距離無線通信モジュールがハイエンドスマートフォン向けで減少したほか、電源モジュールがOA機器向けで減少しました。

その結果、モジュールの売上高は前年同四半期連結累計期間に比べ1.4%減の366,489百万円となりました。

(2) 財政状態

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ194,211百万円増加し、2,243,104百万円となり、株主資本比率は前連結会計年度末に比べ3.5ポイント低下の74.8%となりました。

当第3四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況と、前年同四半期連結累計期間に対する各キャッシュ・フローの増減状況は以下の通りです。

<営業活動によるキャッシュ・フロー>

当第3四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の増加が52,284百万円となりましたが、キャッシュ・フローの源泉となる四半期純利益が146,771百万円、減価償却費が103,914百万円、たな卸資産の減少が19,119百万円となったことなどにより、221,066百万円のキャッシュ・インとなりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは前年同四半期連結累計期間に比べ47,993百万円の増加となりました。

<投資活動によるキャッシュ・フロー>

当第3四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券及び投資項目の償還及び売却が15,085百万円となりましたが、有形固定資産の取得による支出が176,129百万円、短期投資の増加が8,764百万円となったことなどにより、173,141百万円のキャッシュ・アウトとなりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは前年同四半期連結累計期間に比べ46,288百万円の増加となりました。

<財務活動によるキャッシュ・フロー>

当第3四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払いが59,926百万円となりましたが、社債の増加が49,889百万円、短期借入金の増加が39,993百万円となったことなどにより、29,531百万円のキャッシュ・インとなりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは前年同四半期連結累計期間に比べ42,491百万円の減少となりました。

(3) 業績見直し

2020年3月期の業績見直しにつきましては、2019年10月31日に公表した見直しから見直しを行っておりません。

(4) 配当について

期末配当予想につきましては、連結業績見直しと配当性向並びに将来の発展のための再投資に必要な内部留保の蓄積などを総合的に勘案して、1株当たり47円から3円増配の50円に修正いたします。これにより、当期の年間配当金は既に実施済みの中間配当金47円とあわせて97円となります。

[注意事項]

当発表資料に記載されている当社又は当社グループに関する見直し、計画、方針、戦略、予定、判断などのうち確定した事実でない記載は将来の業績に関する見直しです。将来の業績の見直しは現時点で入手可能な情報と合理的と判断する一定の前提に基づき当社グループが予測したものです。実際の業績はさまざまなリスク要因や不確実な要素により業績見直しと大きく異なる可能性があり、これらの業績見直しに過度に依存しないようお願いいたします。また、新たな情報、将来の現象、その他の結果に関わらず、当社が業績見直しを常に見直すとは限りません。実際の業績に影響を与えるリスク要因や不確実な要素には、以下のものが含まれます。(1)当社の事業を取り巻く経済情勢、電子機器及び電子部品の市場動向、需給環境、価格変動、(2)原材料等の価格変動及び供給不足、(3)為替レートの変動、(4)変化の激しい電子部品市場の技術革新に対応できる新製品を安定的に提供し、顧客が満足できる製品やサービスを当社グループが設計、開発し続けていく能力、(5)当社グループが保有する金融資産の時価の変動、(6)各国における法規制、諸制度及び社会情勢などの当社グループの事業運営に係る環境の急激な変化、(7)偶発事象の発生、などです。ただし、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（2）会計方針の変更

（リース）

米国の財務会計基準審議会（FASB）は、2016年2月に「FASB会計基準更新（ASU）2016-02（リース）」を公表しました。この基準は、原則として、借手はほとんど全てのリースについて、資産及び負債として連結貸借対照表に計上することを要求しています。なお、連結損益計算書における費用の認識方法は旧基準と類似しております。当社グループは、当第3四半期連結累計期間よりこの基準を適用しております。この基準に関連する免除措置について、当社グループは基準適用日にすでに終了している、あるいは存在するリース契約に対し、リースを含むか否かの検討、リース分類、直接コストの資産化について再評価しないという一連の免除措置、短期リースの例外措置を適用しております。また、追加の移行措置である、新基準適用時の比較年度の表示・開示を修正再表示しない措置、及び新基準適用日にすでに終了している、あるいは存在する借地権のうちリースとして会計処理していない部分について再評価しない措置を適用しております。期首における使用权資産は34,944百万円であり、リース負債もほぼ同額を当社グループの四半期連結貸借対照表の固定資産及び負債に認識しております。この基準の適用による、当社グループの四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書への重要な影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度末 (2019年3月31日)		当第3四半期 連結会計期間末 (2019年12月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
(資 産 の 部)	(2,048,893)	(100.0)	(2,243,104)	(100.0)
流 動 資 産	933,941	45.6	1,062,010	47.3
現 金 及 び 預 金	181,956		234,904	
短 期 投 資	69,781		103,527	
有 価 証 券	27,364		37,017	
受 取 手 形	4,053		838	
売 掛 金	271,566		323,428	
貸 倒 引 当 金	△1,510		△1,183	
た な 卸 資 産	349,315		326,837	
前 払 費 用 及 び そ の 他 の 流 動 資 産	31,416		36,642	
有 形 固 定 資 産	856,453	41.8	959,155	42.8
土 地	68,133		72,316	
建 物 及 び 構 築 物	536,781		593,272	
機 械 装 置、 工 具 器 具 備 品 及 び 車 両 運 搬 具	1,250,288		1,293,252	
建 設 仮 勘 定	109,057		135,866	
減 価 償 却 累 計 額	△1,107,806		△1,166,259	
オペレーティングリース 使 用 権 資 産	-		30,708	
投 資 及 び そ の 他 の 資 産	258,499	12.6	221,939	9.9
投 資	66,697		49,275	
無 形 資 産	47,526		40,284	
の れ ん	78,389		77,554	
繰 延 税 金 資 産	42,065		37,012	
そ の 他 の 固 定 資 産	23,822		17,814	
合 計	2,048,893	100.0	2,243,104	100.0

(単位：百万円)

期 別 科 目	前連結会計年度末 (2019年3月31日)		当第3四半期 連結会計期間末 (2019年12月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
(負 債 の 部)	(444,353)	(21.7)	(565,773)	(25.2)
流動負債	259,771	12.7	303,934	13.5
短期借入金	23,007		63,000	
買掛金	75,491		71,620	
未払給与及び賞与	43,485		33,022	
未払税金	38,315		18,059	
未払費用及び その他の流動負債	79,473		111,950	
オペレーティングリース 負債(流動)	-		6,283	
固定負債	184,582	9.0	261,839	11.7
社債	99,813		149,746	
長期債務	594		552	
退職給付引当金	75,789		76,710	
繰延税金負債	6,673		5,968	
オペレーティングリース 負債(固定)	-		24,426	
その他の固定負債	1,713		4,437	
(資 本 の 部)	(1,604,540)	(78.3)	(1,677,331)	(74.8)
株主資本	1,603,976	78.3	1,676,589	74.8
資本金	69,444		69,444	
資本剰余金	120,702		120,742	
利益剰余金	1,493,697		1,580,550	
その他の包括利益 (△損失)累計額	△26,273		△40,585	
有価証券未実現損益	46		44	
年金負債調整勘定	△21,574		△20,675	
為替換算調整勘定	△4,745		△19,954	
自己株式(取得原価)	△53,594		△53,562	
非支配持分	564	0.0	742	0.0
合 計	2,048,893	100.0	2,243,104	100.0

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第3四半期 連結累計期間 (2018年4月1日～2018年12月31日)		当第3四半期 連結累計期間 (2019年4月1日～2019年12月31日)	
	金 額	百分比	金 額	百分比
売 上 高	1,216,008	100.0	1,171,160	100.0
売 上 原 価	755,771	62.2	729,089	62.3
販売費及び一般管理費	159,796	13.1	172,295	14.6
研 究 開 発 費	75,374	6.2	76,054	6.5
そ の 他 の 営 業 収 益	-	-	7,174	0.6
営 業 利 益	225,067	18.5	200,896	17.2
受取利息及び配当金	2,511	0.2	2,803	0.2
支 払 利 息	△192	△0.0	△226	△0.0
為 替 差 損 益	△1,088	△0.1	△4,846	△0.4
そ の 他 (純 額)	△3,836	△0.3	4,145	0.3
税引前四半期純利益	222,462	18.3	202,772	17.3
法 人 税 等	54,036	4.4	56,001	4.8
(法人税、住民税及び事業税)	(57,277)		(51,395)	
(法人税等調整額)	(△3,241)		(4,606)	
四 半 期 純 利 益	168,426	13.9	146,771	12.5
非支配持分帰属損益	15	0.0	△8	△0.0
当 社 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 純 利 益	168,411	13.9	146,779	12.5

(第3四半期連結会計期間)

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第3四半期 連結会計期間 (2018年10月1日～2018年12月31日)		当第3四半期 連結会計期間 (2019年10月1日～2019年12月31日)	
	金 額	百分比	金 額	百分比
売 上 高	427,614	100.0	410,222	100.0
売 上 原 価	263,215	61.5	257,446	62.8
販売費及び一般管理費	53,699	12.6	51,088	12.4
研 究 開 発 費	25,072	5.9	24,669	6.0
そ の 他 の 営 業 収 益	-	-	2,484	0.6
営 業 利 益	85,628	20.0	79,503	19.4
受取利息及び配当金	843	0.2	860	0.2
支 払 利 息	△139	△0.0	△85	△0.0
為 替 差 損 益	△2,034	△0.5	△4,842	△1.2
そ の 他 (純 額)	△4,607	△1.1	2,517	0.6
税引前四半期純利益	79,691	18.6	77,953	19.0
法 人 税 等	19,591	4.5	21,905	5.3
(法人税、住民税及び事業税)	(18,681)		(16,269)	
(法人税等調整額)	(910)		(5,636)	
四 半 期 純 利 益	60,100	14.1	56,048	13.7
非支配持分帰属損益	△8	△0.0	△2	△0.0
当 社 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 純 利 益	60,108	14.1	56,050	13.7

四半期連結包括利益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

期 別	前第3四半期 連結累計期間 (2018年4月1日～2018年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (2019年4月1日～2019年12月31日)
科 目		
四半期純利益	168,426	146,771
その他の包括利益(△損失)		
有価証券未実現損益	245	△2
年金負債調整額	1,107	899
為替換算調整額	△2,001	△15,250
その他の包括利益(△損失)計	△649	△14,353
四半期包括利益	167,777	132,418
非支配持分帰属四半期包括利益(△損失)	△11	△49
当社株主に帰属する四半期包括利益	167,788	132,467

(第3四半期連結会計期間)

(単位：百万円)

期 別	前第3四半期 連結会計期間 (2018年10月1日～2018年12月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (2019年10月1日～2019年12月31日)
科 目		
四半期純利益	60,100	56,048
その他の包括利益(△損失)		
有価証券未実現損益	2	△29
年金負債調整額	252	361
為替換算調整額	△16,956	19,745
その他の包括利益(△損失)計	△16,702	20,077
四半期包括利益	43,398	76,125
非支配持分帰属四半期包括利益(△損失)	△22	23
当社株主に帰属する四半期包括利益	43,420	76,102

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

項 目	期 別	前第3四半期 連結累計期間 (2018年4月1日～2018年12月31日)		当第3四半期 連結累計期間 (2019年4月1日～2019年12月31日)	
I 営業活動によるキャッシュ・フロー					
1. 四半期純利益			168,426		146,771
2. 営業活動によるキャッシュ・フローへの調整					
(1) 減価償却費		89,675		103,914	
(2) 有形固定資産除売却損		1,890		1,209	
(3) 退職給付引当金繰入額(支払額控除後)		△768		1,785	
(4) 法人税等調整額		△3,241		4,606	
(5) 資産及び負債項目の増減					
売上債権の減少(△増加)		△60,920		△52,284	
たな卸資産の減少(△増加)		△50,480		19,119	
前払費用及びその他の 流動資産の減少(△増加)		3,490		△4,959	
仕入債務の増加(△減少)		△7,546		△3,685	
未払給与及び賞与の増加(△減少)		△6,626		△10,306	
未払税金の増加(△減少)		12,821		△20,110	
未払費用及びその他の 流動負債の増加(△減少)		14,684		13,211	
その他(純額)		11,668	4,647	21,795	74,295
営業活動によるキャッシュ・フロー合計			173,073		221,066
II 投資活動によるキャッシュ・フロー					
1. 有形固定資産の取得			△229,172		△176,129
2. 有価証券及び投資項目の購入			△9,201		△10,120
3. 有価証券及び投資項目の償還及び売却			18,647		15,085
4. 長期性預金及び貸付金の減少(△増加)			△1,115		5,367
5. 短期投資の減少(△増加)			△315		△8,764
6. 事業の取得(取得現金控除後)			△563		-
7. その他(純額)			2,290		1,420
投資活動によるキャッシュ・フロー合計			△219,429		△173,141
III 財務活動によるキャッシュ・フロー					
1. 短期借入金の増加(△減少)			129,675		39,993
2. 長期債務の増加			37		70
3. 長期債務の減少			△144		△105
4. 社債の増加			-		49,889
5. 支払配当金			△57,579		△59,926
6. その他(純額)			33		△390
財務活動によるキャッシュ・フロー合計			72,022		29,531
IV 換算レート変動による影響			2,745		719
現金及び現金同等物の増加(△減少)額			28,411		78,175
現金及び現金同等物の期首残高			187,910		217,805
現金及び現金同等物の四半期末残高			216,321		295,980
現金及び現金同等物の追記					
現金及び預金			165,496		234,904
短期投資			68,633		103,527
3か月を超える短期投資			△17,808		△42,451
現金及び現金同等物の四半期末残高			216,321		295,980

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

事業別セグメント情報

当社グループは、電子部品並びにその関連製品の開発及び製造販売を主たる事業として行っております。

当社グループの事業セグメントは、製品の性質に基づいて区分されており、「コンポーネント」及び「モジュール」の2つの事業セグメント並びに「その他」に分類されます。

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

		前第3四半期 連結累計期間 (2018年4月1日～2018年12月31日)		当第3四半期 連結累計期間 (2019年4月1日～2019年12月31日)	
		金額	百分比	金額	百分比
コンポーネント	売上高		%		%
	(1) 外部顧客に対する売上高	841,855		801,954	
	(2) セグメント間の内部売上高	30,511		33,824	
	計	872,366	100.0	835,778	100.0
	事業利益(△損失)	234,918	26.9	186,589	22.3
モジュール	売上高		%		%
	(1) 外部顧客に対する売上高	371,702		366,489	
	(2) セグメント間の内部売上高	9		8	
	計	371,711	100.0	366,497	100.0
	事業利益(△損失)	30,415	8.2	47,766	13.0
その他	売上高		%		%
	(1) 外部顧客に対する売上高	2,451		2,717	
	(2) セグメント間の内部売上高	76,356		43,640	
	計	78,807	100.0	46,357	100.0
	事業利益(△損失)	8,537	10.8	4,228	9.1
消去又は本社部門	売上高		%		%
	(1) 外部顧客に対する売上高	-		-	
	(2) セグメント間の内部売上高	△106,876		△77,472	
	計	△106,876	-	△77,472	-
	本社部門費	△48,803	-	△37,687	-
連結	売上高		%		%
	(1) 外部顧客に対する売上高	1,216,008		1,171,160	
	(2) セグメント間の内部売上高	-		-	
	計	1,216,008	100.0	1,171,160	100.0
	営業利益	225,067	18.5	200,896	17.2

(第3四半期連結会計期間)

(単位：百万円)

		前第3四半期 連結会計期間 (2018年10月1日～2018年12月31日)		当第3四半期 連結会計期間 (2019年10月1日～2019年12月31日)	
		金額	百分比	金額	百分比
コンポーネント	売上高		%		%
	(1) 外部顧客に対する売上高	289,582		272,168	
	(2) セグメント間の内部売上高	8,621		13,048	
	計	298,203	100.0	285,216	100.0
	事業利益(△損失)	84,902	28.5	68,928	24.2
モジュール	売上高		%		%
	(1) 外部顧客に対する売上高	137,061		136,991	
	(2) セグメント間の内部売上高	4		1	
	計	137,065	100.0	136,992	100.0
	事業利益(△損失)	13,960	10.2	21,938	16.0
その他	売上高		%		%
	(1) 外部顧客に対する売上高	971		1,063	
	(2) セグメント間の内部売上高	19,831		12,966	
	計	20,802	100.0	14,029	100.0
	事業利益(△損失)	2,227	10.7	1,168	8.3
消去又は本社部門	売上高		%		%
	(1) 外部顧客に対する売上高	-		-	
	(2) セグメント間の内部売上高	△28,456		△26,015	
	計	△28,456	-	△26,015	-
	本社部門費	△15,461	-	△12,531	-
連結	売上高		%		%
	(1) 外部顧客に対する売上高	427,614		410,222	
	(2) セグメント間の内部売上高	-		-	
	計	427,614	100.0	410,222	100.0
	営業利益	85,628	20.0	79,503	19.4

(注) 1. 各区分に属する主な製品又は事業

(1) コンポーネント・・・コンデンサ、圧電製品、リチウムイオン二次電池など

(2) モジュール・・・通信モジュールなど

(3) その他・・・機器製作、従業員の福利厚生、ソフトウェアの販売など

2. セグメント間の内部取引は、市場の実勢価格に基づいております。

3. 「事業利益(△損失)」は売上高から事業に直接帰属する費用を控除した利益(△損失)であり、「本社部門費」は各セグメントに帰属しない全社的な管理部門の収益、費用及び基礎研究費で構成されております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

2020年2月3日
株式会社 村田製作所(証券コード: 6981)
<https://www.murata.com/>

2020年3月期 第3四半期決算概要

(1) 連結業績等の概況

<第3四半期累計期間>

		前第3四半期 連結累計期間 〔自2018年4月1日 至2018年12月31日〕	当第3四半期 連結累計期間 〔自2019年4月1日 至2019年12月31日〕	伸率
売上高	百万円	1,216,008	1,171,160	△3.7%
営業利益	(%) 百万円	(18.5) 225,067	(17.2) 200,896	△10.7
税引前四半期純利益	(%) 百万円	(18.3) 222,462	(17.3) 202,772	△8.9
当社株主に帰属する 四半期純利益	(%) 百万円	(13.9) 168,411	(12.5) 146,779	△12.8
総資産	百万円	2,047,233	2,243,104	9.6
株主資本	百万円	1,567,175	1,676,589	7.0
株主資本比率	%	76.6	74.8	-
1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益	円	263.24	229.42	△12.8
潜在株式調整後1株当たり 当社株主に帰属する四半期純利益	円	-	-	-
1株当たり株主資本	円	2,449.59	2,620.50	-
設備投資	百万円	229,172	196,238	△14.4
減価償却費	(%) 百万円	(7.4) 89,675	(8.9) 103,914	15.9
研究開発費	(%) 百万円	(6.2) 75,374	(6.5) 76,054	0.9
従業員数	人	(49,827) 80,194	(44,129) 75,587	△5.7
平均為替レート (対米ドル)	円	111.15	108.67	-
(対ユーロ)	円	129.49	121.05	-

<第3四半期会計期間>

		前第3四半期 連結会計期間 〔自2018年10月1日 至2018年12月31日〕	当第3四半期 連結会計期間 〔自2019年10月1日 至2019年12月31日〕	伸率
売上高	百万円	427,614	410,222	△4.1%
営業利益	(%) 百万円	(20.0) 85,628	(19.4) 79,503	△7.2
税引前四半期純利益	(%) 百万円	(18.6) 79,691	(19.0) 77,953	△2.2
当社株主に帰属する 四半期純利益	(%) 百万円	(14.1) 60,108	(13.7) 56,050	△6.8
1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益	円	93.95	87.61	△6.7
潜在株式調整後1株当たり 当社株主に帰属する四半期純利益	円	-	-	-
設備投資	百万円	72,725	81,366	11.9
減価償却費	(%) 百万円	(7.6) 32,292	(8.7) 35,664	10.4
研究開発費	(%) 百万円	(5.9) 25,072	(6.0) 24,669	△1.6

(注) 1. 当社の連結財務諸表は、米国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して作成しております。
2. 営業利益、税引前四半期純利益、当社株主に帰属する四半期純利益、減価償却費及び研究開発費の上段()書は、売上高比であります。
3. 潜在株式調整後1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。
4. 従業員数の上段()書は、全従業員数のうち国外従業員数であります。
5. 当社は、2019年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益」及び「1株当たり株主資本」を算定しております。

(2) 連結受注及び販売の状況

当第3四半期連結累計期間より製品別の区分を見直し、従来区分表示しておりました「通信モジュール」と「電源モジュール」をまとめた区分として「モジュール」のみとしております。なお、比較のため前連結会計年度の数値についても見直し後の製品区分により表示しております。

①受注の状況

製品別の受注高は、下表のとおりであります。

<第3四半期連結累計期間>

(単位：百万円)

製品別	前第3四半期 連結累計期間 (2018年4月1日～2018年12月31日)		当第3四半期 連結累計期間 (2019年4月1日～2019年12月31日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
コンデンサ	446,004	36.0%	384,046	33.6%	△61,958	△13.9%
圧電製品	104,349	8.4%	101,539	8.9%	△2,810	△2.7%
その他コンポーネント	310,321	25.1%	281,910	24.6%	△28,411	△9.2%
コンポーネント計	860,674	69.5%	767,495	67.1%	△93,179	△10.8%
モジュール	378,042	30.5%	377,063	32.9%	△979	△0.3%
計	1,238,716	100.0%	1,144,558	100.0%	△94,158	△7.6%

<第3四半期連結会計期間>

(単位：百万円)

製品別	前第3四半期 連結会計期間 (2018年10月1日～2018年12月31日)		当第3四半期 連結会計期間 (2019年10月1日～2019年12月31日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
コンデンサ	125,282	33.0%	156,238	37.8%	30,956	24.7%
圧電製品	26,244	6.9%	36,217	8.8%	9,973	38.0%
その他コンポーネント	89,220	23.5%	93,672	22.7%	4,452	5.0%
コンポーネント計	240,746	63.4%	286,127	69.3%	45,381	18.9%
モジュール	139,030	36.6%	126,999	30.7%	△12,031	△8.7%
計	379,776	100.0%	413,126	100.0%	33,350	8.8%

- (注) 1. 金額は、販売価格で表示しております。
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 3. 以下の製品別諸表については、主たる事業である電子部品並びにその関連製品の受注及び販売の状況を記載しております。

製品別の受注残高は、下表のとおりであります。

(単位：百万円)

製品別	前連結会計年度末 (2019年3月31日)		当第3四半期 連結会計期間末 (2019年12月31日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
コンデンサ	130,272	49.4%	93,077	38.8%	△37,195	△28.6%
圧電製品	17,558	6.7%	22,185	9.3%	4,627	26.4%
その他コンポーネント	61,379	23.3%	59,488	24.8%	△1,891	△3.1%
コンポーネント計	209,209	79.4%	174,750	72.9%	△34,459	△16.5%
モジュール	54,238	20.6%	64,812	27.1%	10,574	19.5%
計	263,447	100.0%	239,562	100.0%	△23,885	△9.1%

- (注) 1. 金額は、販売価格で表示しております。
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②販売の状況

1. 製品別売上高

<第3四半期連結累計期間>

(単位:百万円)

製品別	前第3四半期 連結累計期間 (2018年4月1日～2018年12月31日)		当第3四半期 連結累計期間 (2019年4月1日～2019年12月31日)		増 減	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	増 減 率
コンデンサ	431,970	35.6	421,241	36.0	△10,729	△2.5
圧電製品	108,606	9.0	96,912	8.3	△11,694	△10.8
その他コンポーネント	301,279	24.8	283,801	24.3	△17,478	△5.8
コンポーネント計	841,855	69.4	801,954	68.6	△39,901	△4.7
モジュール	371,702	30.6	366,489	31.4	△5,213	△1.4
製品売上高計	1,213,557	100.0	1,168,443	100.0	△45,114	△3.7

<第3四半期連結会計期間>

(単位:百万円)

製品別	前第3四半期 連結会計期間 (2018年10月1日～2018年12月31日)		当第3四半期 連結会計期間 (2019年10月1日～2019年12月31日)		増 減	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	増 減 率
コンデンサ	158,300	37.1	145,738	35.6	△12,562	△7.9
圧電製品	32,054	7.5	33,616	8.2	1,562	4.9
その他コンポーネント	99,228	23.3	92,814	22.7	△6,414	△6.5
コンポーネント計	289,582	67.9	272,168	66.5	△17,414	△6.0
モジュール	137,061	32.1	136,991	33.5	△70	△0.1
製品売上高計	426,643	100.0	409,159	100.0	△17,484	△4.1

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 用途別売上高(当社推計値に基づいております)

<第3四半期連結累計期間>

(単位:百万円)

用途別	前第3四半期 連結累計期間 (2018年4月1日～2018年12月31日)		当第3四半期 連結累計期間 (2019年4月1日～2019年12月31日)		増 減	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	増 減 率
A V	54,456	4.5	49,412	4.2	△5,044	△9.3
通信	606,136	49.9	602,134	51.5	△4,002	△0.7
コンピュータ及び関連機器	189,705	15.6	177,254	15.2	△12,451	△6.6
カーエレクトロニクス	188,674	15.6	199,112	17.1	10,438	5.5
家電・その他	174,586	14.4	140,531	12.0	△34,055	△19.5
製品売上高計	1,213,557	100.0	1,168,443	100.0	△45,114	△3.7

<第3四半期連結会計期間>

(単位:百万円)

用途別	前第3四半期 連結会計期間 (2018年10月1日～2018年12月31日)		当第3四半期 連結会計期間 (2019年10月1日～2019年12月31日)		増 減	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	増 減 率
A V	17,469	4.1	14,841	3.6	△2,628	△15.0
通信	213,287	50.0	226,133	55.3	12,846	6.0
コンピュータ及び関連機器	67,951	15.9	58,082	14.2	△9,869	△14.5
カーエレクトロニクス	66,034	15.5	66,165	16.2	131	0.2
家電・その他	61,902	14.5	43,938	10.7	△17,964	△29.0
製品売上高計	426,643	100.0	409,159	100.0	△17,484	△4.1

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3. 地域別売上高

<第3四半期連結累計期間>

(単位:百万円)

期別 地域別	前第3四半期 連結累計期間 (2018年4月1日~2018年12月31日)		当第3四半期 連結累計期間 (2019年4月1日~2019年12月31日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
南北アメリカ	190,281	15.7%	150,889	12.9%	△39,392	△20.7%
ヨーロッパ	98,315	8.1%	98,199	8.4%	△116	△0.1%
中華圏	628,578	51.8%	618,007	52.9%	△10,571	△1.7%
アジア・その他	190,929	15.7%	193,423	16.6%	2,494	1.3%
海外計	1,108,103	91.3%	1,060,518	90.8%	△47,585	△4.3%
日本	105,454	8.7%	107,925	9.2%	2,471	2.3%
製品売上高計	1,213,557	100.0%	1,168,443	100.0%	△45,114	△3.7%

<第3四半期連結会計期間>

(単位:百万円)

期別 地域別	前第3四半期 連結会計期間 (2018年10月1日~2018年12月31日)		当第3四半期 連結会計期間 (2019年10月1日~2019年12月31日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
南北アメリカ	75,110	17.6%	45,843	11.2%	△29,267	△39.0%
ヨーロッパ	33,212	7.8%	30,402	7.4%	△2,810	△8.5%
中華圏	216,133	50.7%	237,199	58.0%	21,066	9.7%
アジア・その他	64,162	15.0%	60,835	14.9%	△3,327	△5.2%
海外計	388,617	91.1%	374,279	91.5%	△14,338	△3.7%
日本	38,026	8.9%	34,880	8.5%	△3,146	△8.3%
製品売上高計	426,643	100.0%	409,159	100.0%	△17,484	△4.1%

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 連結四半期推移

①連結経営成績

(単位：百万円)

期 別 項 目	前第1四半期 連結会計期間 (2018年4月1日 ～2018年6月30日)		前第2四半期 連結会計期間 (2018年7月1日 ～2018年9月30日)		前第3四半期 連結会計期間 (2018年10月1日 ～2018年12月31日)		前第4四半期 連結会計期間 (2019年1月1日 ～2019年3月31日)	
	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比
売 上 高	345,508	100.0	442,886	100.0	427,614	100.0	359,018	100.0
営 業 利 益	48,151	13.9	91,288	20.6	85,628	20.0	41,740	11.6
税引前四半期純利益	49,944	14.5	92,827	21.0	79,691	18.6	44,854	12.5
当社株主に帰属する四半期純利益	38,984	11.3	69,319	15.7	60,108	14.1	38,519	10.7

期 別 項 目	当第1四半期 連結会計期間 (2019年4月1日 ～2019年6月30日)		当第2四半期 連結会計期間 (2019年7月1日 ～2019年9月30日)		当第3四半期 連結会計期間 (2019年10月1日 ～2019年12月31日)	
	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比
売 上 高	357,556	100.0	403,382	100.0	410,222	100.0
営 業 利 益	62,550	17.5	58,843	14.6	79,503	19.4
税引前四半期純利益	63,241	17.7	61,578	15.3	77,953	19.0
当社株主に帰属する四半期純利益	46,825	13.1	43,904	10.9	56,050	13.7

②製品別売上高

(単位：百万円)

期 別 製 品 別	前第1四半期 連結会計期間 (2018年4月1日 ～2018年6月30日)		前第2四半期 連結会計期間 (2018年7月1日 ～2018年9月30日)		前第3四半期 連結会計期間 (2018年10月1日 ～2018年12月31日)		前第4四半期 連結会計期間 (2019年1月1日 ～2019年3月31日)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
コ ン デ ン サ	126,507	36.7	147,163	33.3	158,300	37.1	142,260	39.7
圧 電 製 品	38,066	11.0	38,486	8.7	32,054	7.5	29,980	8.4
その他コンポーネント	93,774	27.2	108,277	24.5	99,228	23.3	90,915	25.4
コンポーネント計	258,347	74.9	293,926	66.5	289,582	67.9	263,155	73.5
モ ジ ュ ー ル	86,463	25.1	148,178	33.5	137,061	32.1	94,997	26.5
製 品 売 上 高 計	344,810	100.0	442,104	100.0	426,643	100.0	358,152	100.0

期 別 製 品 別	当第1四半期 連結会計期間 (2019年4月1日 ～2019年6月30日)		当第2四半期 連結会計期間 (2019年7月1日 ～2019年9月30日)		当第3四半期 連結会計期間 (2019年10月1日 ～2019年12月31日)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
コ ン デ ン サ	137,734	38.6	137,769	34.2	145,738	35.6
圧 電 製 品	31,426	8.8	31,870	7.9	33,616	8.2
その他コンポーネント	92,352	25.9	98,635	24.5	92,814	22.7
コンポーネント計	261,512	73.3	268,274	66.6	272,168	66.5
モ ジ ュ ー ル	95,225	26.7	134,273	33.4	136,991	33.5
製 品 売 上 高 計	356,737	100.0	402,547	100.0	409,159	100.0

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 当第3四半期連結累計期間より、従来区分表示しておりました「通信モジュール」と「電源他モジュール」をまとめた区分として「モジュール」のみとしております。なお、比較のため前連結会計年度の数値についても見直し後の製品区分により表示しております。